

令和8(2026)年度 第1回高根沢町中学生文化スポーツ振興協議会 会議録

1 日時 令和8(2026)年6月23日(火) 18:01～19:29

2 場所 高根沢町教育委員会会議室

3 出席者

(1) 委員9名、欠席者なし

坂本 美知夫(会長)、青木 友宏(副会長)、荒井 武士(副会長)、笹沼 浩美、
齋藤 拓真、永井 秀紀、佐藤 茂、伏木 友子、小堀 秀一

(2) 事務局6名、欠席者なし

岡田課長、赤羽課長補佐兼公民館・文化係長、阿久津スポーツ係長、
野尻係長兼社会教育主事兼指導主事、村上係長兼指導主事、齋藤事務補助

4 傍聴人 なし

5 内容

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 委員紹介並びに事務局員紹介(資料1の名簿順に自己紹介)

(4) 議事(会長)

① 地域展開についての説明

・ブカツのミライで、これまでの町の取り組みを紹介(資料2)

・地域展開・地域連携・地域移行の違いを説明

② 運営団体と実施主体の役割分担（資料２）

- ・地域クラブは、運営団体と実施主体に分かれ、役割分担は多様である。

③ 賠償責任主体（資料２）

- ・運営主体や事故の原因主体によって、責任主体が変わる。

④ 高根沢町学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針の概要版（資料２）

- ・高根沢町部活動地域移行推進委員会での答申を基に教育委員会を通して策定した。
- ・平日展開を見据えたものではあるが、休日展開を中心としてイメージしている。

⑤ 高根沢町中学生文化スポーツ振興協議会設置要綱について（資料３）

- ・第２条 所掌事項には部活動の文言がない。地域クラブについて協議する組織である。
- ・第７条 専門部会を置くことができる
- ・第８条 禁止行為
- ・第１０条 会議の公開

⑥ 部活動指導員設置要綱について（資料４）

- ・今年度より運用を開始した。

⑦ 中学生文化スポーツ振興計画について（資料５）

- ・前回の会議で、「内容の充実」で出た意見を元に、図を削除して文章表記した。
- ・経過と今後のスケジュールを一部変更した。

委員：（４）の「その種目」がわかりづらい。表記を変えてほしい。

委員：（６）の「他市町の情報提供をする」というよりは、町が進めるべきだ。

委員：（１）のエンジョイ型はレクリエーション的なクラブを目指している印象を受ける。

委員：（６）は、町に頼らなくても、保護者が情報を集めるので不要だ。

委員：（３）のシーズン制のクラブは、中体連の大会に出る部活動では必要ない。

委員：部活動を地域に移行することを優先すべきだ。

委員：夏休みや冬休みの指導は誰がするのか。

委員：文化部も含めると、「競技型」というのは、表記を変えるべきだ。

委員：部活動をクラブにすることを優先すべきだ。他のことは走りながらでもできる。

⑧ 令和8年度の地域展開の予定について

- ・ 阿久津中と北高根沢中に部活動指導員を1名ずつ配置する予定。
- ・ 地域クラブを1つ以上発足させる予定

⑨ 高根沢町教育委員会認定クラブ認定要綱について（資料6）

- ・ 「地域クラブ活動に関する認定制度に係る要綱のひな型」があり、そのひな型を元にして作成した。
- ・ 「認定の流れ」の「将来」とは、週5日活動するクラブが出てくる頃を想定している。

委員：現存する総合型地域スポーツクラブの実施主体も申請するのか。

委員：スポーツ協会の各部と認定クラブとの住み分けはどうなるのか。

委員：クラブが立ち上がると、現存するクラブのように、会場へ保護者が送迎するのか。

委員：町外の子が参加した場合の対応は

⑩ その他

なし

（6）その他

- ・ 振興計画では、国や県に準じて調整を取っており、活動目標は令和11年度までに、中学校の休日の部活動を全てクラブにすること。
- ・ 第2回の日時は未定
- ・ 人材の確保が課題

（7）閉会